

議第2号議案

金権腐敗政治を一掃するよう国に求める意見書について

金権腐敗政治を一掃するよう国に求める意見書を別紙のとおり提出するものとする。

令和6年(2024年)3月18日

提出者	越谷市議会議員	山田大助
賛成者	越谷市議会議員	山田裕子
	越谷市議会議員	清水泉
	越谷市議会議員	大田ちひろ
	越谷市議会議員	白川秀嗣
	越谷市議会議員	工藤秀次
	越谷市議会議員	大和田哲

金権腐敗政治を一掃するよう国に求める意見書

政治資金パーティーの名で、脱法的に企業・団体献金を長期にわたって集めながら政治資金報告書を偽造し、裏金がつくられていました。物価高騰の中、暮らしを守るために必死の国民をしり目に裏金づくりをしていたことに、怒りは頂点に達しています。

誰がこのシステムをつくり育て活用したのか、裏金は何に使われたのか、全容解明なくして再発防止はありません。解明なくして国民の政治と金にかかわる不信を解消する改革はできません。関わった政治家全員の証人喚問が求められています。

また金権腐敗政治の根を断つためには、企業・団体による政治資金パーティー券購入を含め、企業・団体献金の見直しなどの、再発防止策が必要です。

以上の趣旨にたって、以下の対策を取るよう国に求めます。

- 1 裏金作りに関与した政治家全員の証人喚問をおこなうこと
- 2 政治資金パーティー券購入を含めて企業・団体献金を見直すなど再発を防止すること

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出します。

令和6年3月18日

埼玉県越谷市議会

《意見書提出先》

衆議院議長

参議院議長

内閣総理大臣